

お礼

4月からこれまで、度重なる地震や大雨による人的・物的被害もある中、それぞれが懸命に頑張ってくられたのではとお察しいたします。

そんな中、子どもたちも「明るく」「真剣に」「たくましく」学校生活を送り、誰一人として交通事故や事件に巻き込まれることなく、全員そろって夏休みを迎えることができました。これも保護者の皆様・地域の皆様の見守り活動や温かい言葉かけのお陰であると感謝しております。

今年の夏休みは、7月23日から8月24日までの33日間です。この長い休みの大半を子どもたちは家庭や地域で過ごすこととなります。活動範囲も広がるでしょうし、気分も解放され、普段では考えられない行動をすることも心配されます。どうぞ、保護者の皆様・地域の皆様におかれましては、子どもたちに引き続き、目をかけ、声をかけていただければ有難く存じます。ちなみに、子どもたちの外での活動時間は午前10時から午後6時までとなっております。それ以外の時間帯で子どもを見かけたときには、一声かけていただきますようお願いいたします。

むし歯の治療をお願いします！

あるテレビ番組で、歯が一本なくなると寿命まで短くなるという主旨の内容が放送されていました。それだけ、1本1本の歯は大切なのだという訴えでした。

「歯の大切さは無くしてから分かるものです。」と後悔する方のお話を聞いたこともあります。しかし、できれば、小さい頃から歯の大切さを自覚し、自分からむし歯予防を心掛ける子どもたちにしてあげたいですよ。

歯に関する指導は予防と治療の二つの面から行いますが、どちらも家庭の協力がなければ効果は上がりません。例えば、予防で大きな効果があるのは何と言っても歯磨き



です。1日に3回歯磨きするとして1週間では21回になります。その内、家庭での歯磨きは平日の朝と夜、土日の全部で16回に比べ、学校では、給食後のたったの5回です。家庭でのきちんとした歯磨きがむし歯になるかどうかを左右するといっても過言ではありません。また、治療はもちろん歯医者さんで行いますが、残念ながら坂本地区は地理的条件から、どうしてもお家の方の送迎が必要になってきます。このように、むし歯の予防と治療には家庭の十分な理解と協力がどうしても不可欠なのです。

ここで、本校のむし歯の治療率を見てみましょう。平成26年度50%、平成27年度81%、平成28年度は7月現在で29%と少々残念な結果になっています。むし歯は、放っておいてよくなることは絶対にありません。悪くなる一方です。ある歯医者さんのお話を紹介します。

「むし歯の治療を早くすると3つのよいことがあります。①治療が痛くない。②治療日数が少ない。③治療費が安い。反対に、治療が遅くなればなるほど①治療が痛くなる。②治療日数がかかる。③治療費がかさむ。さあ、皆さんはどちらを選ばれますか？もちろん、前者ですよ。」

夏休みに潜む危険な罠（わな）

- 1 不規則な生活習慣を繰り返していると、2学期早々、体が学校について行けずに不登校になる可能性があります。
- 2 子どもの行き先や交友関係を把握しておかないと、事件や事故に巻き込まれたりして取り返しのつかないことになる可能性があります。
- 3 一日一日の学習計画をしっかりとやり遂げる子は、成功体験を積み上げて自信をもつようになりますが、逆に学習計画をさぼる子は、できなかったことをごまかしたり、他人のせいにしてたりして、何かにつけて自信がもてなくなります。

子どもたちの健闘を称えます。

- ◆県スポーツ少年団西臼杵郡ブロック大会 第1位 坂本道心会スポーツ少年団

【宿泊学習の思い出】

〇〇 〇〇

宿泊学習は全部とても楽しかったです。その中でも一番楽しかったのは農泊です。なぜ農泊が一番楽しかったかという、農泊をしている方は僕たちのことを知らないのに、とても優しく接してくれたからです。

僕は古戸野という所に泊まりました。その古戸野の人は、

「おかえり。」

と言って、ぼくたちをむかえてくれました。その家に泊まっていると、家族のように感じました。ご飯を一緒に作ったり、ピーマンをふく作業をしたりしたのが家族と一緒に作業をやっている感じかして、もう一つの家族がくれたのではないかと思いました。

農泊でもう一つの家族がくれたので、もう一度農泊をやってみたいと思いました。宿泊学習は、五年生のとてもいい経験になりました。

【楽しかった農泊】

〇〇 〇〇

僕が宿泊学習の中で一番心に残ったのは農泊です。僕は農泊をしたことがなかったので、最初は少し不安でした。けれど、僕たちが農泊の引地という所に着いたら、農泊の方が、

「おかえりなさい。」

という農泊でのあいさつをしてくれたので、僕たちは

「ただいま。」

と言いました。このあいさつで僕は不安がなくなり、これからの農泊が楽しみになってきました。農泊をさせている方々は、野菜作りをしていて、やぎとねこ、にわとりを飼っていました。僕は、やぎと初めて触れ合ったので「良い経験をしたな。」と思いました。そして、農泊で分かった五ヶ瀬の良さは人がとてもやさしいということです。

僕がこの宿泊学習で体験した農泊は、これからの生活の中で生かせることをたくさん学ぶことができました。

【宿泊学習でできたとおきの思い出】

〇〇 〇〇

宿泊学習で楽しかったことはチュービング体験です。チュービングは川の上の方から黒い浮き輪のような物に乗って、川の下まで流れて行きます。私はしおりを見た時に「やだ、絶対に行きたくない」と思っていました。でも、実際にやってみると一番楽しかったです。私は怖いので千代反田先生にずっと着いて行っていました。

途中あまり流れがない所に行き、必死にこぎました。

みんなが見えるくらいになったら、

「キャー。もどりたい。先生助けて。」

と聞こえたので前を見たら大きな石がごつごつあって流れが速かったので、怖いと思って目をつむりました。その瞬間、ザップーン、バシッとやっておしりにいっぱい石が当たりました。途中で和樹君のチュービングが流されて行きました。来華さんが、

「一緒につかまって。」

と言ったので、やさしいなと思いました。やっぱり友愛は大切だと思いました。またチュービングをする時があったらしたいです。

【宿泊学習で発見した五ヶ瀬のよさ】

〇〇 〇〇

私が宿泊学習で心に残ったことは、五ヶ瀬の良さをたくさん見つけられたことです。私が見つけた五ヶ瀬の良さは、大きく分けて四つです。

一つ目は、五ヶ瀬の「自然」を活用して、色々な遊びをしたり、色々な物を作ったりできるということです。この良さは、一日目のカヌーとチュービング体験、三日

目の竹細工で見つけました。

二つ目は、身近な場所を歩くことで、自分の知らなかったことを知れるということです。この良さは、二日目のフットパスで見つけました。

三つ目は、昔からの伝統が今でもずっと残っているということです。この良さは、えりもの体験で見つけました。

四つ目は、人々のやさしさとあたたかさがたくさんあふれているということです。この良さは、二日目の農泊で見つけました。

五ヶ瀬の良さを大きく分けて四つ見つけられて、五ヶ瀬の良さを物知り博士になれた最高の宿泊学習にできました。

【宿泊学習の思い出】

〇〇 〇〇

私の宿泊学習の思い出は、一日目のカヌー体験とチュービング体験です。

最初にカヌー体験をしました。私はカヌー体験が二回目だったけど、上手にできるか分かりませんでした。でも、がっくんがカヌーのやり方や操作の仕方を教えてくださったおかげで、苦手だった左右や前後の動きがうまくできるようになりました。最初はこわかったけれど、カヌーを操作していくうちにとっても楽しくなりました。

次にチュービング体験です。私はチュービング体験が初めてでした。最初に乗った時は、「こわそうだな」と思いました。時々、波や岩がありました。波の所は、顔にいっぱい水がかかって冷たかったです。私がチュービング体験をしていた時に、岩がおしりに11回も当たったのでとっても痛かったです。でも、チュービング体験は楽しかったです。とっても楽しい宿泊学習になりました。

【農泊について】

〇〇 〇〇

私は農泊の思い出が二つあります。

一つ目はコイのエサやりです。農泊先の庭にはコイがいました。コイにえさをやろうとして外に出たら、口を大きく開けてとびはねていて、かわいいなと思いました。

二つ目はお手伝いです。なぜなら、ご飯の時に、お手伝いをしないと大変かなと思ったので、自分からしずこさんに、

「お皿を洗っていいですか。」

と聞きました。すると、

「いいよ。ありがとうね。助かるわ。」

と言ってくれたので、とてもうれしかったです。

私は五ヶ瀬の良さの一つである地域のやさしさをたくさん学んできました。これから、五ヶ瀬の良さをもっとたくさん知りたいです。

【宿泊学習の思い出】

〇〇 〇〇

私の宿泊学習の思い出は、農泊です。理由は二つあります。

一つ目は夕食がとても豪華だったということです。アサリの味噌汁やお肉、スパゲティーやフルーツポンチ等たくさんの種類が出ました。そして、アイスクリームやおかしを出してくれました。とてもうれしかったです。

二つ目は、私達を家族のように接してくれたことです。一緒に七夕をしたり、おやつに丸いドーナツを出してくれたりしました。丸いドーナツはとてもおいしかったです。そして、私達の泊まる二階の部屋もお布団がふかふかでした。お風呂もとっても広かったです。そして、キャンプ村へ帰る前には手作りのおはしをくれました。それを家族のおみやげにしました。

私も農泊先の方のことを家族のように思い、ずっと忘れないでいたいです。

